

機械器具74 医薬品注入器

一般医療機器 経腸栄養注入セット JMDNコード 70400000

カンガルー 経腸栄養セット (ISO 80369-3 ENFit™)

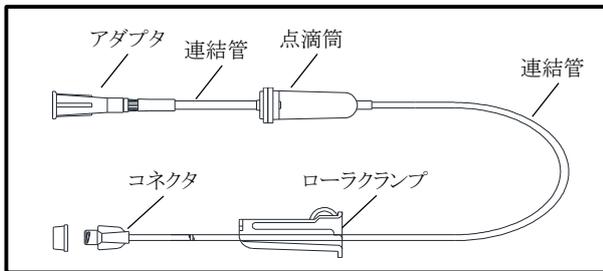
再使用禁止

【禁忌・禁止】

<使用方法>

- 1.再使用禁止
- 2.再滅菌禁止
- 3.接続箇所のコネクタをアルコール含有薬剤で消毒しないこと。[アルコール等との接触によりひび割れ等が生じるおそれがあるため。]
- 4.動脈・静脈輸液への使用禁止。[本品は経腸栄養のためのコネクタを有する投与セットのため。]

【形状・構造及び原理等】



本品は、アダプタを経腸栄養バッグ又は栄養剤を充填したボトルに接続し、点滴筒に滴下する栄養剤をローラクランプにより流速を調節して、患者に栄養剤を投与する。
本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤:トリメリット酸トリ(2-エチルヘキシル))を使用している。

<原材料>

**スチレンエチレンブチレンスチレン共重合体、アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合体、脂肪族アミノ系プライマー、シアノアクリレート系接着剤、ポリ塩化ビニル、ポリプロピレン、ポリエチレン
本品はDEHP(フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)を使用していない。

【使用目的又は効果】

本品は経腸栄養剤の投与が必要な患者に経腸栄養カテーテルに接続し栄養剤を経管的に投与することを目的とした器具である。

【使用方法等】

- 1.ローラクランプを完全に閉める。
- 2.栄養剤容器に本品のアダプタを接続する。
- 3.栄養剤を栄養剤容器に充填する。
- 4.栄養剤等を点滴筒の半分程度まで満たし、ローラクランプをゆっくりと開く。
- 5.栄養剤を本品のコネクタまで満たし、ローラクランプを完全に閉じる。
- 6.コネクタを栄養カテーテル等に接続し、ローラクランプを徐々に開き注入速度を調節し、投与を行う。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 本品と栄養剤容器及び経腸栄養カテーテルの接続部の漏れや外れに注意し、締め直し等の適切な処置を行うこと。[接続部は使用中に緩むことがあるため。]
 - 全操作中に、穿刺具、メス、ハサミ、縫合針等をアダプタやチューブに接触させないこと。[傷付けて液漏れが生じるおそれがあるため。]
 - チューブを強い力で引っ張らないこと。[チューブ接続部の破損、外れが生じるおそれがあるため。]
 - コネクタ、アダプタの脱着はチューブを引っ張らないで、コネクタを持って行うこと。[チューブ接続部の破損、外れが生じるおそれがあるため。]
 - 本品のコネクタに栄養剤等が残留した場合には洗浄もしくは交換すること。[接続部に残留した栄養剤等が菌が繁殖し、感染するおそれがあるため。]
 - 使用中はコネクタの周囲に栄養剤の付着がないように清潔に保つこと。[栄養剤の固着により嵌合が外せなくなる。もしくは閉塞の恐れがあるため。]
 - コネクタを接続する際は、過度な締め付けをしないこと。[コネクタが外れなくなる又は、コネクタが破損し、接続部からの液漏れ、空気混入が生じる可能性がある。]
 - コネクタとの接続部には過度に引っ張る、押し込む、折り曲げる、捻るような負荷を加えないよう注意すること。[本品の抜け、破損、伸び等が生じる可能性がある。]
- **●本品はMR Safeであり、一般的なMR検査による影響はない。
[自己認証による]

【保管方法及び有効期間等】

1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2.有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売業者

*カーディナルヘルス株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205